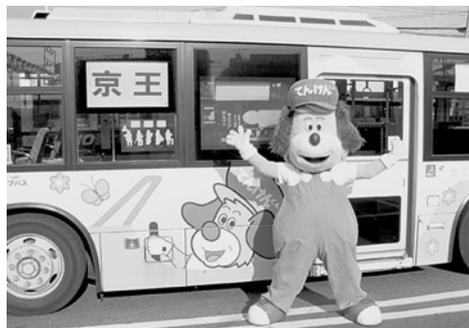


てんけんくんが行く!!

てんけんくん「てんけんくんバス」に乗る

～京王バス 編～



てんけんくん、自分が描かれたバスを見て大喜び!

てんけんくんがさまざまな場所へ突撃取材を行うシリーズ「てんけんくんが行く」の第1弾として、「京王バス 梶 S のてんけんくんバスドライバーに「点検整備の重要性」についてお話を伺った。

☆

「てんけんくんラッピングバス」を実際にご覧になった方はいるだろうか。バスという大きなキャンバスに業界のマスコットキャラクターである「てんけんくん」が描かれているバスで、現在都内2社3路線を連日巡回している。

ラッピングバス自体、都内ではさほど珍しいものではなくてきた感は否めない。しかしながら、緑と青を基調とした配色は、灰色で覆われた都内で非常に目立つ。また、整備業界のイメージキャラクターであるてんけんくん・せいびちゃんとその家族をプリントし、「ファミリー」と「環境」をイメージした外装をまとったその姿は、道行く人の話題となることも珍しくない。

そんな「てんけんくんバス」の1台を運転する京王バス 梶 S 水村剛さんに、「てんけんくん」自身が突撃取材を行った。

てんけんくん：水村さんがバスの運転手さんになったきっかけはどういったものですか？

水村さん：自分は

昔から「車」が好きでした。それが一番のきっかけですね。路線バスのステアリングを握るようになってから4年が経ちました。以前はメーカー系のディーラーに勤務していたんですよ。

てんけんくん：ということは、元整備士のバス運転手さんですね！今まで、メカトラブルで運行に影響が出たことはありますか？

水村さん：てんけんくんバスでは一度もトラブルはありませんが、過去に「ミッション、特にクラッチにトラブルが起き、運行に影響が出た」と聞いたことはあります。路線バスという性格上「ミッション」「クラッチ」に負担がかかるため疲弊しやすく、トラブルが起きやすいのです。傾向としてオートマチックミッションは特に注意が必要なようです。やはり、プロドライバーとして、車のコンディションには人一倍気を遣いますね。我が社のバスは優秀なメカニックが点検整備をしてくれますので、安心して運行しています。

てんけんくん：なるほど！プロドライバーだからこそ、点検整備による「安心」に気が付いていらっしゃるんですね！

水村さん：点検整備をしていない自動車には乗りたくない、というのが本音です。自分の運転技術以外の要件で事故に巻き込まれるのはイヤですから…。

てんけんくん：さすが、プロドライバー！これからも点検整備を忘れずにドライバーのお手本となる運転をしてくださいね！

☆

「てんけんくん」の好奇心は止まらない。明日はどこに突撃するのか……（続く）

取材協力

京王バス
梶 S エージェンシ

てんけんくん、バス運転席へ！（※実際に運転はしていません）



水村さんとがっちり握手！